

平成22年9月24日
調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会
(平成22年度 第1回)

調査・設計等分野における品質確保に 向けた検討について(案)

平成22年度の実施計画(案)

(1)総合評価方式の実施状況のフォローアップ

①平成21年度実施状況

○国土交通省直轄業務における総合評価方式の**実施状況を年次報告として取りまとめ、公表**する。【資料2】

②実施手順見直しによる業務の効率化・簡素化について

○総合評価の実施手順見直し(技術提案書提出者数の限定化、ヒアリングの省略、手続期間の短縮)による業務の効率化、簡素化については**平成21年度の試行結果のアンケートをとりまとめ、方針を決定**する。【資料3】

○**履行確実性の評価、標準的な発注方式事例、設計共同体の評価方法**についてフォローアップを行い効果、適用状況などを検証する。【資料4】

○**建築関係建設コンサルタント業務**について**発注方式事例**を作成する。【資料5】

平成22年度の実施計画(案)

(2)透明性の確保等に関する入札契約制度の改善

- 技術者資格の評価について、**技術者に求められる要件とふさわしい技術者資格について方針**を決定する【資料6】
- 同種・類似業務の取扱い等**の入札契約制度の改善について検討し、**必要に応じてガイドラインの見直し**を行う。

(3)土木設計業務における新たな積算手法について

- 設計業務等標準積算基準書の改定に向け、**新たな積算手法の今後の方針**を決定する。
【資料7】

(4)設計成果の品質向上対策について

- 設計業務の成果品の品質向上に向け、**受発注者の役割分担の明確化に向けた検討**を行う。
【資料8】